



目次 • Contents

- | | | | |
|---|---|----|---------------------------|
| 2 | 公式サイトのご案内／総監督ご挨拶(折江忠道) | 7 | 「夕鶴」対談 (伊藤 晴 & 中鉢 聡) |
| 3 | 追悼・大賀 寛／総監督ご挨拶(郡 愛子) | 8 | 公演レビュー |
| 4 | 「ルチア」インタビュー
(光岡暁恵／坂口裕子) | 9 | 公演ラインアップ(2017-18)／新入団会員紹介 |
| 6 | 「ナヴァラの娘」／「道化師」インタビュー
(小林厚子・西本真子／砂川涼子・佐藤康子) | 10 | 外部出演マネージメント オペラ&コンサート情報 |
| | | 12 | JOF・育成部 お知らせ |

ブラーヴィー!
Bravi!

Japan Opera Records ★
日本オペラ振興会×徳間ジャパンコミュニケーションズ

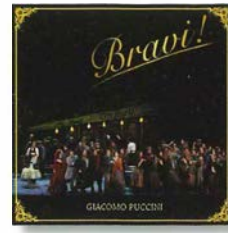
JAPAN OPERA RECORDS TOKUMA JAPAN COMMUNICATIONS



藤原歌劇団
ヴェルディ生誕200周年記念
Bravi! VOL.1
¥1,905 +税 [TKCA-73969]



藤原歌劇団
超絶! ロッシーニオペラの魅力
Bravi! VOL.2
¥1,905 +税 [TKCA-74027]



藤原歌劇団
ブッチーニ～愛の名曲選～
Bravi! VOL.3
¥1,905 +税 [TKCA-74146]

お問い合わせ ●(株)徳間ジャパンコミュニケーションズ www.tkma.co.jp/ ●日本オペラ振興会チケットセンター TEL. 03-6721-0874 www.jof.or.jp/

日本オペラ振興会 公式ホームページで 随時情報更新中!

♪ホームページ注目の新コーナー♪

最旬のアーティストや公演を

もっと知ってもっと楽しむ新コーナー

チャオペラ
Cia Opera!

- ★藤原歌劇団と日本オペラ協会のオペラ公演はもちろん、主催コンサートや協力公演の情報も公開!
- ★オンラインにて24時間チケットがご購入できます!
- ★お得なセット券〈プレミアムシート〉も簡単にご入会できます!
- ★JOF Blog 舞台裏レポートで、舞台のウラ側や稽古風景、育成部の授業風景などをご紹介!
- ★オペラ鑑賞の「いろは」や知らなかったオペラのホントを大公開! などなど、お得な情報が目白押し!

今すぐ「日本オペラ振興会」で検索!!

<https://www.jof.or.jp>

藤原歌劇団
だより



藤原歌劇団総監督
折江 忠道

太陽の燦々と照りつける夏が何処か遠くに潜んでしまい、さりとて湿度は従来以上にむせ返り、南アジアのスクールを彷彿とさせる雷雨豪雨に見舞われ、最早なが正常なのか理解に苦しむ天候不順な今日この頃ですが、目下2017年度下半期の公演準備活動が着々と進んでいます。

「セビリヤの理髪師」「ノルマ」と続いたベルカントオペラの締めくくりとしていよいよ「ルチア」が控えており、その先には「ナヴァラの娘」と「道化師」の抱き合わせ公演が待機しています。今期最後のこのヴェリズモオペラ抱き合わせ公演は今までベルカントオペラによって培って来た歌手達の底力が問われる正念場だと考えています。これはある意味で一般的に理解されているヴェリズモオペラに対する反逆的にして挑戦的な公演でもあります。叫び喚く激情型オペラではなくベルカント唱法を身に付けた者のみが成し得る、あくまでも技術に裏打ちされたヴェリズモオペラの理想的再現とも言えます。ヨーロッパの歌い手に比べて体力的に劣ると言わざるを得ない我々東洋人だからこそ、尚更この技術が不可欠なのです。また技術修得に老いも若いもありません。常に理想を抱き続け、己の在り方に不満を感じ続ければ技術の修得は幾つになっても可能なのです。

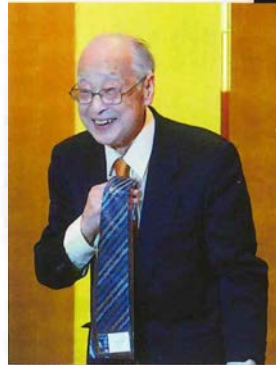
今、20年、30年先を見据えて特に若い歌手達の発掘育成に想いを馳せていますが、これとて中堅、ヴェテランの助けと見本無くしては何ら効果はありません。今後ともヴェテラン、中堅、若手が一丸となってお客様に感動を与えるべく一致団結精進して充実した舞台を創りたいと切望しています。

温かい声援を送って下さるお客様と熱意をもって舞台創りに邁進する団会員の皆さんに心からの感謝の念をもって下半期公演を実り多い舞台にしたいと熱望しています。共に頑張りましょう。

訃報 大賀寛 (日本オペラ協会前総監督)

7月31日、日本オペラ協会の創設者であり59年間総監督を務めた大賀寛(享年88歳)が急逝致しました。

ここに生前のご厚誼を深く感謝致しますとともに、謹んでお知らせ申し上げます。



大賀寛 略歴

京都出身。バリトン。1955年東京藝術大学声楽科卒業。1950年3月、同志社栄光館での京都府合唱連盟主催「マイ受難曲」(指揮 山田一男)の司祭長で楽壇デビュー。オペラでは「ルサルカ」でデビュー後、「ウィンザーの陽気な女房たち」「ブリッカー街の聖者」ほか多くの本邦初演オペラ公演に出演。また全国各地でリサイタルを開催する。

1958年日本オペラ協会を設立、爾来一貫して日本オペラの創造、日本語唱法の確立を願いとして活動を続けている。1965年から委嘱を主とする「日本オペラシリーズ」[現77回]を開始、第1作「ツレブ」(佐藤真作曲)以来制作・総監督を務める。1981年藤原歌劇団と統合、財団法人日本オペラ振興会を設立。財団の常任理事を務めると同時に、引き続き日本オペラ協会総監督として日本オペラ公演の部を担当。主な制作作品は、「黒塚(牧野由多可作曲)」、「春琴抄」(三木稔作曲)、「天守物語」(水野修孝作曲)、「祝い歌が流れる夜に」「すて姫(「舌を噛み切った女」を改題)」「よさこい節」「額田女王」「瀧廉太郎(原嘉壽子作曲)、「キジムナー時を翔ける」(中村透作曲)、「モモ」(一柳慧作曲)、「高野聖」(池辺晋一郎作曲)等、50演目を数える。「祝い歌が流れる夜に」は昭和56年度芸術選奨文部大臣賞(音楽部門)とジロー・オペラ賞を受賞。1988年10月、日本オペラ協会のポーランド音楽祭「ワルシャワの秋」参加「袈裟と盛遠」(石井勲作曲)では団長を務め、初の海外公演を実現した。

1990年紫綬褒章受章。2000年勲四等旭日小綬章受章。前日本オペラ協会総監督。公益財団法人日本オペラ振興会顧問。著作に「美しい日本語を歌う」(カワイ出版)、「教科書にでてくる童謡・唱歌のふるさと 1~3巻」(岩崎書店)、「日本歌曲選集 1~3巻」(全音楽譜出版社)がある。

日本オペラ協会 だより



日本オペラ協会総監督 郡 愛子

冒頭に、大賀寛先生の此の度のご逝去を心よりお悔やみ申し上げますとともに、ご生前の偉業への敬意、そして温かなご指導への感謝の念を表したいと存じます。

今春大賀先生より日本オペラ協会の総監督を引き継ぐこととなりましたが、その際に大賀先生は、「私はこれまで日本オペラの作品の創造と充実に取り組んできましたが、今後さらなる普及と発展を遂げる役割は貴女が最適です。お願い致しますよ。」と仰っておられました。これまでの優れた作品の再演を重ねていくとともに、今を生きる人々の心に共鳴し、それが普遍的な価値を持つような作品の探究を心掛けたいと存じます。

現在は「私たち人間にとって、幸せとは何か?」が真に問われる時代ですが、平成28年度の日本オペラ協会の2本の公演は、正にその答えを示唆する内容の作品です。先ず、本年10月14日、15日に新国立劇場小劇場で上演される、室内オペラシリーズNo.1「ミスター・シンデレラ」。伊藤康英氏のスピーディーで軽快な、魅力溢れる音楽で展開されますが、この物語の最後で主人公は、社会的な地位や裕福な生活に飛び付くか、または平凡な生活の上にも長年築いてきた真の愛を守っていくかの、どちらかの選択を迫られます。「あなたならどうする?」の問題提起でもあります。

そして、2018年2月17日、18日に新宿文化センター大ホールで上演される「夕鶴」。近年の殆どは、民話を基調としながらも金銭欲のエスカレートと約束を違えたこと起因する悲劇のように描かれています。本公演は岩田達宗氏の演出により、木下順二氏がその台本で真に伝えたかった原点に帰ります。経済的豊かさのみを優先するあまりに自然環境を破壊し、そして互いに争い、この地球と人類を破壊の方向に導く。1952年当時作者が既に現在にも重なるその不安を感じ、このオペラで暗示したかったことを、動物の垣根を超えた熱烈な愛を通して伝えたいのです。

どうぞ日本オペラ協会の今年度の公演に期待をお寄せいただくとともに、皆様方より多大なお力添えを賜りたくここにお願い申し上げます。そして大賀先生、天上よりご覧くださいね。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

ルチア役★インタビュー 光岡暁恵 & 坂口裕子



12/9(土)
光岡暁恵
Akie Mitsuoka

●今回のプロダクションは2011年の『ルチア』岩田演出の再演になりますが、その公演が光岡さんにとっては藤原歌劇団に2度目のご出演でした。あれから6年になりますが、今回の『ルチア』にはどのように挑みたいですか？

この6年間、ブッファからセリアまで様々な役を経験させていただきました。中でもベルカントの作品を歌わせていただく機会が多かったので、今回の『ルチア』は集大成になるのではないかと思う

ています。前ははまだ留学から帰国したばかりで、とにかく無我夢中でした。毎日叱咤激励をいただいて、試行錯誤しながらお稽古に臨む日々だったのを覚えています。稽古中、立ち位置を間違えてしまった時に合唱団の方がそつと教えてくださったり(笑)。あの頃の経験を大切にしながら、今またこの作品をやらせていただけるのはとても有難いことです。幸い同じプロダクションなので、良い意味でリベンジになれば、と思っています。

●『ルチア』はいろいろなところで演じられている役だと思つのですが、役への想いを教えてください。また、難しさはどこにあると思われませんか？

ルチア役は今までに3〜4回は歌わせていただいています。実は難しいとされている「狂乱の場」よりも、演技的には登場の「アリア」あたりは静けさに包まれの方が難しいと感じています。霊視体験を語りながらオペラ全体の流れを作っていくかなければならないので、そういう意味でも前半は緊張します。ストーリーが進むにつれてドラマティックな展開になっているので役には入り込みやすいのですが、入り込み過ぎてしまわないように気をつけなければならぬと思っています。体に染み込ませるのは大事だけれども、役に対して常に謙虚で、見失わないことを大事に考えています。人生経験が積み重なっていけばいくほど表現の幅が増すものとは思いますが、演じる時はいつも冷静に、ニュートラルに演じ、役を大切にしていきたいと思っています。

●今回はイタリア・ベルカントオペラの巨匠、菊池

彦典マエストロとの共演になりますが、菊池先生との思い出はありますか？

菊池先生との思い出は、語れば長いんです(笑)。私が学生時代に昭和音楽大学で教鞭を執つてくださっていて、とてもお世話になりました。実は、最初に「狂乱の場」を歌うことを勧めてくださったのは菊池先生でした。それがきっかけで大学院の修士演奏会では「狂乱の場」を歌い、私の中では菊池先生『ルチア』と思えるほど育てていただきました。その後、大学のオペラ公演で同作品に出演する時も、菊池先生と故・五十嵐喜芳先生のお二人に強く背中を押していただいたのを覚えています。今思えば、未熟ながらも20代で歌うことができたのはとても良い経験でした。時を経て久々に先生と一緒させていただけるので、菊池先生の『ルチア』に対する特別なスピリットや想いをお客様に伝えられるように頑張りたいと思います。

●菊池先生との出会いがあつて、光岡さんと『ルチア』は切つても切れない縁になったんですね。

今回の同組キャストは、韓国出身のジエイ・クオさんさんとカルロ・カンさんとの共演です。最近韓国でもコンサートに出演されている光岡さんですが、韓国での活動はいかがでしょう？

韓国でのコンサートは、最近新しく韓国歌曲を歌わせていただけていて、とても暖かく迎えてくださっています。韓国の方々はラテン系アジア人だと思えるほど明るくて素直で情に厚い方が多くて、素直に、良いものは良いと受け入れてくださるので、モチベーションも高くなって、歌って



2016年藤原歌劇団公演「カブレティ家とモンテッキ家」よりジュリエッタ

よかつたなと思えるんです。韓国の方と一緒させていただく機会もあり、アプローチが強く上手な方が多いので、今回のクオンさんとカンさんとはオペラでは初共演となりますが、とても楽しみにしています。

●最後に『ルチア』を楽しみにされている皆さまに一言お願い致します！

まず第一に、声楽的なことから演技的なものまで、自分の持つ以上の力が発揮できるように準備をし、声の芸術に近づける公演にしたいと思っています。6年前の想いを背負いつつ、新境地のルチアを探したいと思っています。今まではルチア目線だけで捉えていたこの物語も、国を追われ一族が減るようになってしまふ恐れと責任を背負っている兄のエンリーコの気持ちを考えたり、多角的に他キャラクターの研究を進めたりすることによって、ルチアの在り方も変わってくるのかなと考えています。一族の危機にあつても愛は不変的で大事なものであるということ、楽譜の中から見出ししていく作業ができれば嬉しそうです。是非、応援しにいらしていただければ嬉しいです。劇場でお待ちしております！

12/10(日)
坂口裕子

Yuko Sakaguchi



●昨年2016年の『ドン・バスクワレ』で素敵なノリーナを演じられ藤原にデビューされた坂口さん。今回の『ルチア』は真正正銘の藤原タイトルロールデビューとなりますが、このベルカント・オペラの傑作とも言われる『ルチア』という作品に、どのように挑みたいでしょうか？

『ドン・バスクワレ』では、デビュー公演ということで緊張していましたが、オペラに関わられた全ての方々に本当に助けていただき、無事に演じることができました。心から感謝しております。

今回出演させていただきます『ルチア』は、政略結婚のために愛する人と引き裂かれてしまい、結婚初夜に夫を殺してしまうという壮絶な役で

す。狂乱の場、またそこに至るまでの数々のドラマを二から丁寧にもう一度勉強したいと思っております。

●イタリアデビューされた役ということですが、その時の忘れられないエピソードがあれば教えてください。

2010年と2012年、2014年にイタリアのベルガモで、2012年、兵庫県みつなかオペラにてルチア役を歌わせていただきました。その中で心に残っているもの一つに、イタリアのオペラデビュー公演となった2010年の『ルチア』があります。それまでベルガモはドニゼッティの生まれた町だから、ドニゼッティ作品の公演にはとにかく厳しいと聞いていて、毎日が気ではないまま練習していました。しかし、本番の「狂乱の場」の前半の長いカデンツァの後、グーツという音がして、急な通り雨でも降ったのかと思うほどのすごい音がしました。そして、それは会場からの拍手と、プラーヴァーの音だったと気付いた時に鳥肌が立つて後のことは、もうほとんど覚えてないです(笑)

でも本番後に、関係者の方から、「ここで歌ってくれてありがとう。とても誇りに思う。」と、仰っていたので、今まで歌を続けてきて良かったと感動して、震えが止まりませんでした。その経験は昨日のことのように覚えています。

●「ルチア歌い」と別格の扱いをされるほどの難役でもあるルチアですが、坂口さんが今までにお聴きになった「ルチア歌い」の中で印象に残っている方はいますか？

しゃいますか？また、ソプラノとして尊敬されている方がいらつしゃいましたら教えてください。

藤原歌劇団を代表するソプラノでいらつしゃる佐藤美枝子さんが、チャイコフスキー国際コンクールで優勝された時の『ルチア』の「狂乱の場」をテレビで初めて拝見した時のカルチャーショックはすごくて、何度も録画を見たりCDを聴いたりしました。また、実際にコンサートで拝見させていただきました。いただいた時の感動は今でも忘れられません。『ドン・バスクワレ』のノリーナ役でダブルキャストに選んでいただいた時は、信じられなくて、嬉しくて仕方ありませんでした。声、テクニック、演技力、お人柄と全てが超一流の方で、近くで勉強させていただけると本当に光栄でした。

●『ドン・バスクワレ』の公演は坂口さんにとって感慨深いものだったのですね。

3月には地元兵庫県での『夕鶴』にもご出演されます。初役と伺っていますが、どのような演出を演じられたのでしょうか？また、JOFでご出身地での公演にご出演される意気込みをお聞かせください。

実は、日本物のオペラは初めてです。自分もど



2016年藤原歌劇団共同制作公演「ドン・バスクワレ」より ノリーナ

んなつうになるか今からとても楽しみにしております。与ひようにひたむきに愛情を注ぐつうを演じたいと思っております。指揮者、演出家、キャスト共に素晴らしい方々が集結されており、出身地でもあり、兵庫県立芸術文化センターでの公演に私も参加させていただけてとても光栄です。是非とも、たくさんの方に劇場に足を運んで頂きたいです。

●最後に『ルチア』を心待ちにされている皆様へ一言お願いします！

これぞイタリアオペラという音楽を紡ぎ出してくださる、大変尊敬している指揮者の指揮の菊池彦典さん、素晴らしい舞台は何度も拝見させていただいておりますが、初めて一緒に豪華キャストの皆さん、心強いスタッフの皆さんとの『ルチア』公演でワクワクしております。何度歌っても、ルチアは技術的にも本当に難しい役ですが、そのぶんやり甲斐もあります。出来る自分の全てを出し尽くしたいと思っております。是非とも、劇場にご来場くださり、応援してくださいませ!! 劇場でお待ち致しております。

藤原歌劇団公演

ルチア

2017年

12月9日(土)・10日(日)

14:00

Bunkamura
オーチャードホール

ソプラノがアツい?!

「ナヴァラの娘」 「道化師」 スペシャルインタビュー

♡「ナヴァラの娘」アニタ役



2007年藤原歌劇団公演
「蝶々夫人」より

♡ これまでに様々な役を演じられている小林さん。「ナヴァラの娘」はオペラ日本初演となりますが、今回のアニタ役はどのように演じられたいのでしょうか？

このオペラには、戦争や貧困を背景に、アニタのドラマティックな悲劇が描かれています。冒頭のオーケストラに現れるモティーフは全体を通じて幾度となく出てきますが、それは彼女のすさまじいまでの運命を暗示しつつも、魂を揺さぶるかのようなその旋律には「逞しさ」をも感じます。恋人アラキルとの幸せのために彼女が選択した道の先には悲しい結末が待っていますが、愛を力に、アニタが逞しく必死に歩んだ道程を、そして彼女の「生きる力」を歌い演じてみたいと思います。

ています。

♡ 公演を心待ちにしてくださっている皆様へ一言お願いします！

日本初演となる「ナヴァラの娘」アニタ役を仰せつかり、とても嬉しく光栄に思っています。いよいよ稽古も始まってまいります。素晴らしいマエストロ、演出家、共演の皆様、スタッフの皆様と共に、マスネの音楽の使者となり、与えられた役をしっかりと務められるよう、「今」の私の中にいるアニタを見つける毎日です。どうぞお出掛け下さいませ！



2016年藤原歌劇団公演
「ドン・バスカワーレ」より

♡ 今回藤原デビューとなる西本さん。「ナヴァラの娘」はどのように取り組まれましたでしょうか。公演への想いをお聞かせください。

まず、この日本初演という記念すべき公演のタイトルロールに大抜擢してくださいましたことから感謝しております。今回が藤原歌劇団デビューとなりますが、今まで数々の舞台に立たせて頂いた経験を元に、自分の中の全ての感覚・感性を総動員してこの作品に臨みたいと思います。フランス版ヴェリズモ作品と言われるこの「ナヴァラの娘」ですが、マスネの音楽の美しさ、その美しさに相反する悲劇的なストーリー、そして驚きの結末が待っています。その結末には無念さと絶望が残りますが、この作品には私達が今生きているこの世の中にも溢れている「残酷さ」

が描かれているように思います。この作品を通して観て下さった方々の心に涙をさせるような、そんな衝撃的な舞台を作り上げたいと思っております。

♡ 応援してくださっている皆様へ一言お願いします！

「ナヴァラの娘」日本初演という歴史的な瞬間と、また名作として知られるイタリヤヴェリズモ作品「道化師」この豪華二本立て公演を素晴らしいキャストとスタッフでお届けいたします。皆様どうぞご期待下さい。劇場でお待ちしております。

◆「道化師」ネツダ役



2016年藤原歌劇団共同制作公演
「ドン・バスカワーレ」より

◆ ネツダは男性たちを翻弄する役所…いつも清楚な砂川さんとは180度イメージが違いますが、どのように演じられたいですか？

翻弄とは少し違うかなと思っています。ネツダの生い立ち、夫カニオとの関係を考えて、彼女の胸の内は複雑なのだろうと思わずにはいられません。それで「大空を晴れやかに」(鳥の歌)を歌うんですね。2012年の「フィガロの結婚」でご一緒した演出家のマルコ・ガンディーニさんと嬉しい再会です。難しい役どころなので、いろいろご相談させていただきながら、美しく歌うという基本をも

とに、作り上げていきたいと思えます。

◆ 砂川さんのご活躍を楽しみにされている皆様へ一言お願いします！

出演者にはトニオ役の牧野正人さんをはじめ、素晴らしいみなさんが集まっています。私は初役に緊張感でいっぱいですが、楽しく熱い稽古を積み重ね、本番に向かっていけたらいいなと思います！みなさまのご来場を、お待ちしております。



2016年藤原歌劇団公演
「トスカ」より

◆ 現在もイタリヤでご活躍中の佐藤さん。今回の東京文化会館での「道化師」はどのような公演にされたいでしょうか？

今回初めてマスカニーの作品をやらせていただきます。しかも、女性の役としてはなかなか業の深い女性で、理解に苦しむ役でもあります。音楽の中でどのような幅の広い表現ができるか、一生懸命挑んでみたいと思います！

◆ 帰国を心待ちにされている皆様へ一言お願いします！

今回のネツダは初めて取り組む役ですが、その旋律の美しさ、難しさに、ずっと憧れて来た役でもあります。皆様にお楽しみいただけるよう、ベストを尽くしますので、奔放な、人間として不完全ながら一生懸命生きる役をどう演じることが出来るか、どうぞ皆様、劇場に観に、聴きにいらしてくださいませ。

日本オペラ協会公演

夕鶴

《対談》

与ひょう役
中鉢 聡

つう役
伊藤 晴



●今回同組でご出演されるつう役の伊藤さんと与ひょう役の中鉢さん。これまで過去にご一緒に出演されたことはありますか？

伊藤 以前コンサートでご一緒させていただいたのが最初でした。他のオペラでは夫婦役もやらせていただいたことがあります。前回2016年の「天守物語」では組違いで、東京公演のあとに兵庫公演もあったのですが、兵庫ではご自身の二渡加津子さんが案内してくださって、キャストの皆様と美味しい焼肉やさんに連れて行ってくださったんですよね。



2016年日本オペラ協会公演「天守物語」回書之助

中鉢 実は、脂があまり得意ではなくて…

伊藤 中鉢さんの分までお肉をいただいたのを覚えてます♥

中鉢 私はワカメばかり食べてました(笑)

●以前にも夫婦役を演じられていたんですね！既に息ピッタリなお二人の「夕鶴」が楽しみです！中鉢さんは、今年「夕鶴」にご出演されたのが記憶に新しいですが、それまでに演じられたご経験はありますか？

中鉢 与ひょうは、今年の2月に秋田県でのアトリオン音楽ホールに出演した時が初役でした。続けて5月に帝国ホテルでのジ・インペリアルオペラに出演したので、今までは2度出演しています。

伊藤 意外ですね！もってご出演されているイメージでした。

中鉢 それまでオファーをいただいたことが無かったのですが、演じていても楽しい役だと感じています。個人的には、歌ってしまうと芝居が唾つぽくなってしまうので、良い声で歌わなければ…というのをあまり考え過ぎず取り組みたいです。

●日常生活に近いイメージなんですね。

中鉢 まだ稽古が始まっていないので今回の岩田達宗さんの演出がどのようになるかわかりませんが、素に近い感じで演じたいです。与ひょうの役所は、オペラになりすぎない方が良いと思っています。つうさんが気持ちよく歌っていただければ(笑)

伊藤 ありがとうございます(笑)胸をお借りするつもりで頑張ります。

中鉢 与ひょうはつうとは対照的に、本当にごく普通の人間なんです。お金がもらえるとと言われるらう、とても素直で欲深い人間らしい人



2016年日本オペラ協会公演「天守物語」龜姫

間です。

●中鉢さんは秋田のご出身で、与ひょうが生まれ育った環境と似ているイメージがあるのではないのでしょうか。何かご参考にされていることはありますか？

中鉢 与ひょうを演じる時は、雪深い農家の男を全力で演じます。私にとって「夕鶴」の舞台はとても身近で馴染みのある風景です。台本上でも訛りで書かれている部分はたくさんありますが、それ以上に自然と訛ってしまうかもしれません。

●方言は、歌いにくかったりしないのでしょうか？

中鉢 それは全く感じません。気をつけないと訛っていないところまで訛りそうです(笑)

●伊藤さんは今回どのようなつう役を演じられたいのでしょうか？

伊藤 まずは、つうを演じる機会をいただけたことに感謝していると同時に、とてもアレクシヤーを感じています。前回の「天守物語」では妖怪、今回は動物の化身ということで、人間ではない役所を演じるのは大変難しいことです。まだ私が研究生の時だったと思うのですが、大貫裕子さんの演じるつうを観に行ったことがあり、素晴らしい歌と所作の美しさに感動したのを覚えています。

中鉢 つうはソプラノにとつていつかやりたい役の

ひとつですよね？

伊藤 そうですね。まさかこの役をいただけると思っていなかったのですが、身の引き締まる思いです。以前、郡総監督が取材を受けられている記事を読んだのですが、その中で「岩田さんの演出意図は、生物の垣根を越える激しい恋と破壊の物語」というもので、いちばん大切なものとは何か、という問いかけは現代に通じる重要なメッセージだと共感し、上演を決めました」と仰っていました。人間同士では到底及ばないような愛、それを観に来てくださった皆様にご理解いただけるように体現できればと思います。

●最後にお客様に一言お願いいたします！

中鉢 日本オペラはちょっと…と大猿している方にごそ観ていただきたい作品です。実は、今回伊藤さんのつうをとっても楽しみにしています。細かい芝居、唱法に留まらず、声を含めた表現そのものが外に放出していく方だと思っているので、気構えずにオペラを楽しめるようなつうを演じてくださるのではないかと考えています。

伊藤 今回は初役でまだまだ未熟ですが、これまで名だたるプリマドンナの方が演じられているこの役を、中鉢さんをはじめとした百戦錬磨のキャストの方々、指揮の園田隆一郎さん、演出の岩田達宗さん、スタッフの皆様の胸をお借りして、羽ばたきたいと思えます。是非劇場にお越しください！

日本オペラ協会公演
日本オペラシリーズ No.78

團 伊玖磨 作曲

「夕鶴」

2018年
2月17日(土)
18日(日)

14:00
新宿文化センター
大ホール

藤原歌劇団
公演

ロッシーニ作曲「セビリヤの理髪師」

2017.4/29・30
テアトロ・ジューリオ・ショウワ



**喜劇の達人ロッシーニの傑作
若手の活躍とベテランの味が織り成した名演**

第9回を迎えた川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）2017のオープニング公演となった今回の「セビリヤの理髪師」は、前回2011年の松本重孝演出より一新し今回のキャスティングに相応しい舞台となりました。イタリアで大活躍中の脇園彩を迎え、藤原歌劇団の若手からベテランまでロッシーニのスペシャリストたちが揃い、「音楽のまちかわさき」の芸術祭開幕を鮮やかに彩りました。3月に逝去されたロッシーニ界の至宝、アルベルト・ゼッタ氏の想いを継承し、藤原歌劇団では更なる高品質なベルカント・オペラの上演を目指す第一歩の公演となりました。



●指揮 佐藤正浩 ●演出 松本重孝
●出演 ロジーナ：脇園 彩／丹吳由利子
アルマヴィーヴァ伯爵：中井亮一／黄木 透
フィガロ：谷 友博／押川浩士

バルトロ：柴山昌宣／田中大揮
ドン・バジリーオ：田島達也／上野裕之
ベルタ：但馬由香／吉田郁恵
フィオレッコ：大石洋史／田村洋貴

隊長：小田桐貴樹
アンブロージョ：石井敏郎
藤原歌劇団合唱部
テアトロ・ジューリオ・ショウワ・オーケストラ

日本オペラ協会
公演

日本歌曲連続演奏会No.67 祝米寿～大賀寛の愛した歌たち～

2017.5/21
ユリホール



**日本オペラ協会を牽引し続けた大賀寛の
59年間の集大成となるコンサート**

1958年に創設された日本オペラ協会（設立時は教育オペラ研究会）を59年間牽引し続けた大賀寛（日本オペラ協会前総監督）の米寿をお祝いし、日本オペラ協会公演にてソリストを務めてきたメンバーによる豪華絢爛一日限りのコンサートを開催いたしました。67回続いた「日本歌曲連続演奏会」の集大成として、有名かつ親しみやすい日本歌曲の数々をお届けいたしました。大賀寛は去る7月31日に急逝し、プログラムのラストに歌唱した「荒城の月」は心に残る名演となりました。



●出演 大賀 寛
家田紀子 大貫裕子 川越塔子 神田さやか 佐藤恵利 佐藤美枝子 座間由恵 沢崎恵美 鈴木美也子 田中美佳 長島由佳 丸山さち
上田由紀子 きのしたひろこ 木村圭子 須永尚子 西野郁子 市川和彦 中鉢 聡 古澤 泉 泉 良平 井上白葉 鴨川太郎 柴山昌宣
清水良一 豊島雄一 中村 靖 折江忠道 高橋裕子 浅井由紀
●企画 郡 愛子 吉村温子 坂本和彦 小澤慎吾

藤原歌劇団
共同制作公演

ベリーニ作曲「ノルマ」

2017.7/1・2・4
日生劇場



**ベルカント・オペラの女王マリエッタ・デヴィーアが選んだ
日本でのオペラ出演ラストプロダクションとなる集大成「ノルマ」**

ベルカント・オペラ界の絶対的女王との呼び声高いマリエッタ・デヴィーアが、日本でのオペララスト出演に選んだのがこの藤原歌劇団ほか4団体との共同制作公演「ノルマ」です。7月の日生劇場公演は、イタリアのホープであるフランチェスコ・ランツィッロッタによるメリハリのある音楽と、今や引っ張りだこな演出家である栗國淳の洗練された舞台で、プリマドンナのラ

ストステージが整えられました。小川里美をはじめとした藤原キャストも大健闘をみせ、このベルカント・オペラの超大作を満員のお客様に見届けていただきました。10月にはカルツツかわさき（22日）、びわ湖ホール（28日）にて同プロダクション公演が開催されます。見逃してしまった方、もう一度あの感動を体感された方、劇場にてお待ちしております！



●指揮 フランチェスコ・ランツィッロッタ ●演出 栗國 淳
●出演
ノルマ：マリエッタ・デヴィーア／小川里美
アダルジーザ：ラウラ・ポルヴェレリ／米谷 朋子
ポリーオーネ：笛田博昭／藤田卓也
オロヴェーゾ：伊藤貴之／田中大揮
クロティルデ：牧野真由美／但馬由香
フラヴィオ：及川尚志／小笠原一規

藤原歌劇団合唱部
びわ湖ホール声楽アンサンブル
東京フィルハーモニー交響楽団

Opera

■日本オペラ協会公演 「ミスター・シンデレラ」

伊藤康英作曲
指揮：坂本和彦／演出：松本重孝
2017年10月14日(土)・15日(日)
14時／18時30分開演
新国立劇場小劇場

■藤原歌劇団共同制作公演 「ノルマ」

ベリーニ作曲
指揮：沼尻竜典／演出：栗國 淳
2017年10月22日(日) 14時開演
カルッツかわさき
(川崎市スポーツ・文化総合センター)ホール
2017年10月28日(土) 14時開演
滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

■藤原歌劇団公演

「ルチア」ドニゼッティ作曲
指揮：菊池彦典／演出：岩田達宗
2017年12月9日(土)・10日(日) 14時開演
Bunkamuraオーチャードホール

■藤原歌劇団公演 「ナヴァラの娘」

マスネ作曲
「道化師」レオンカヴァッロ作曲
指揮：柴田真郁／演出：マルコ・ガンディーニ
2018年1月27日(土)・28日(日) 14時開演
東京文化会館大ホール
2018年2月4日(日) 14時開演
愛知県芸術劇場大ホール

■日本オペラ協会公演

「夕鶴」團 伊玖磨作曲
指揮：園田隆一郎／演出：岩田達宗
2018年2月17日(土)・18日(日) 14時開演
新宿文化センター 大ホール

Concert

テノールの饗宴

2017年9月24日(日) 14時開演
渋谷区文化総合センター大和田 さくらホール

デビューコンサート2017 vol.2

2017年11月11日(土)
イイノホール

Winter Concert 2018

2018年3月15日(木)
ユリホール

Management

五島記念文化賞オペラ新人賞研修記念
党主税 **バリトンリサイタル**
2018年1月20日(土)
トッパンホール

新入団・会員 紹介

藤原歌劇団 正団員											
	尾形志織(S)*	迫田美穂(S)	佐藤貴子(S)	横前奈緒(S)	梅津貴子(Ms)	桜井万祐子(Ms)	増田 弓(Ms)*	吉田郁恵(Ms)*	小笠原一規(T)*		
	藤原歌劇団 準団員				藤原歌劇団 準団員						
		琉子健太郎(T)*	村田孝高(Br)	木全瑞穂(S)		大坂美紗子(S)	細谷理恵子(S)	三浦志保(S)	山元 悠(Ms)	嶋田言一(T)	荒井 魁(Br)
		日本オペラ協会 正会員				日本オペラ協会 準会員				藤原歌劇団 正団員	日本オペラ協会 正会員
	稲葉美保子(Ms)*		斎木智弥(T)	河村有美(S)	斉藤美帆(S)		松下あや子(S)	坂木陽子(S)*	藤田真有(S)		
	藤原歌劇団 準団員	日本オペラ協会 準会員									
			小島真由子(S)	上野小百合(S)	芝野遥香(S)	新居芳美(S)	日隈葉子(S)	長勢ゆかり(Ms)	伊藤翔平(Br)		

*=準団員より

Schedule & Information

平成29年度 外部出演マネージメント オペラ&コンサート (2017年10月~)

(2017年9月8日現在)

[2017年]

10/1 (日)・4 (水)・7 (土)・11 (水)・14 (土)・17 (火)

新国立劇場公演「神々の黄昏」

出演: 小林厚子 (カヴァー)

会場: 新国立劇場オペラバラス

10/2 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 上野小百合

会場: ミュージックレストラン アルテリベTOKYO

10/2 (月)・3 (火)

石巻市 アウトリーチ

出演: 大森智子

会場: 市内小学校

10/9 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 志田絵里子

会場: ミュージックレストラン アルテリベTOKYO

10/10 (火)~12 (木)

秋の瀬戸内海と錦江湾・桜島

ゆったりクルーズ 3日間

出演: ナム・ユカ、中鉢 聡、瀧田亮子

会場: クルーズ船にっぽん丸

10/12 (木)

MCO 子どものための音楽会

出演: 伊藤 晴

会場: 青柳公園市民体育館

10/13 (金)・15 (日)

水戸室内管弦楽団第100回定期演奏会

出演: 伊藤 晴 (カヴァー)

会場: 水戸芸術館コンサートホールATM

10/15 (日)

平成29年度全国共同制作プロジェクト

「トスカ」

出演: 三浦克次

会場: りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館

10/16 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 荒井 魁

会場: ミュージックレストラン アルテリベTOKYO

10/23 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 河村有美

会場: ミュージックレストラン アルテリベTOKYO

10/27 (金)・29 (日)

平成29年度全国共同制作プロジェクト

「トスカ」

出演: 三浦克次

会場: 東京芸術劇場

10/29 (日)

第10回津山国際総合音楽祭

第35回記念津山第九演奏会

出演: 坂口裕子

会場: 津山文化センター大ホール

10/30 (月)・11/1 (水)

新国立劇場高校生のためのオペラ鑑賞教室・

関西公演「蝶々夫人」

出演: 村上敏明

会場: ロームシアター京都 メインホール

11/2 (木)

名古屋市民コーラス第45回定期演奏会

ヴェルディ「レクイエム」

出演: 藤田卓也、伊藤貴之

会場: 日本特殊陶業市民会館フォレストホール

11/3 (金)

第30回リパブル・クラシックコンサート

オペラガラ

出演: 小川里美、鳥木弥生、西村 悟、笛田博昭

会場: Bunkamuraオーチャードホール

11/3 (金)

仙台フィルハーモニー管弦楽団

0歳からのオーケストラ

出演: 神田さやか

会場: 大曲市民会館大ホール

11/3 (金)・5 (日)

ベルゴレージ歌劇「オリンピアアデ」

出演: 向野由美子

会場: 紀尾井ホール

11/4 (土)

東京文化会館オペラBOX

「Help!Hejp!グロボリンクスだ!

~エイリアン襲来!!~」

出演: 佐藤美枝子、市川和彦、折江忠道

会場: 東京文化会館小ホール

11/6 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 中原沙織

会場: ミュージックレストラン アルテリベTOKYO

11/8 (水)

平成29年度全国共同制作プロジェクト

「トスカ」

出演: 三浦克次

会場: 金沢歌劇座

11/9 (木)

ハッピーネス・ヒル ワンコインコンサート

出演: 中井亮一

会場: 幸田町民会館 つばきホール

11/12 (日)

平成29年度全国共同制作プロジェクト

「トスカ」

出演: 三浦克次

会場: 新川文化ホール

11/16 (木)・19 (日)・23 (木)・25 (土)・28 (火)

新国立劇場公演「椿姫」

出演: 森山京子、須藤慎吾、小山陽二郎 (カヴァー)

会場: 新国立劇場オペラバラス

11/18 (土)

中鉢 聡 ティーサロンコンサート

出演: 中鉢 聡

会場: カフェド・カオリ (松戸)

11/19 (日)・23 (木)・25 (土)・26 (日)

第23回藤沢市民オペラ 歌劇「トスカ」

出演: 佐藤康子、砂川涼子、笛田博昭、村上敏明、

岡野 守、松浦 健、田中大揮

会場: 藤沢市民会館大ホール

11/29 (水)

日生劇場「魔笛」プレコンサート

出演: 砂川涼子

会場: 日生劇場ピロティ

12/2 (土)

Concert for KIDS

~0才からのクラシック~

出演: 大森智子

会場: 青葉区民文化センター フィリアホール

12/4 (月)

第2回オペラ歌手紅白対抗歌合戦

出演: 砂川涼子、鳥木弥生、笛田博昭、藤田卓也、

村上敏明、須藤慎吾

会場: サントリーホール大ホール

12/7 (木)

平成29年度全国共同制作プロジェクト

「トスカ」

出演: 三浦克次

会場: 沖縄コンベンションセンター

12/8 (金)

童謡コーラス

「みんなの音楽会年末コンサート」(仮)

出演: 藤原歌劇団合唱部女声

会場: さいたま市文化センター大ホール

12/10 (日)

第25回若狭小浜第九演奏会

出演: 中井亮一

会場: 小浜市文化会館

12/11 (月)

月曜フレッシュコンサート

出演: 大坂美紗子

会場: ミュージックレストラン アルテリベTOKYO

12/15 (金)

東京文化会館 上野deクラシック

出演: 村上敏明

会場: 東京文化会館 小ホール

12/16 (土)

いずみホール・オペラ2017「愛の妙薬」

出演: 中井亮一、久保田真澄

会場: いずみホール

12/16(土)
明石第九演奏会
出演:ナム・ユカ、藤田卓也、伊藤貴之
会場:明石市民会館アワーズホール

12/16(土)・17(日)
まつもと市民オペラ第6回公演「ちゃんちき」
出演:牧野真由美、須藤慎吾
会場:まつもと市民芸術館 実験劇場

12/23(土)
アウトリーチ講師による「ガラコンサート」
～み・らいクリスマスコンサート(仮称)
出演:大森智子
会場:深川市文化交流ホールみ・らい

12/23(土)
仙台フィルハーモニー管弦楽団 特別演奏会
「第九」
出演:伊藤 晴
会場:東京エレクトロンホール宮城

12/23(土)
オペラ彩 第34回定期公演「トゥーランドット」
出演:村上敏明
会場:和光市民文化センターサンアゼリア大ホール

12/26(火)～1/3(水)
ニューイヤー グラム・サイバングルーズ
出演:大音絵莉、小林未奈子、上本訓久、押川浩士
会場:クルーズ船につぼん丸

12/27(水)
仙台フィル×読響
スペシャル合同オーケストラによる
小中高校生のための「第九」
チャリティ・コンサート
出演:鳥木弥生、藤田卓也
会場:東京オペラシティコンサートホール

12/27(水)・28(木)
京都市交響楽団 特別演奏会「第九」
出演:笛田博昭
会場:京都コンサートホール・大ホール

12/29(金)・30(土)
大阪フィルハーモニー交響楽団
《名曲シリーズ》第9シンフォニーの夕べ
出演:須藤慎吾
会場:フェスティバルホール

【2018年】

1/7(日)
中部フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会
「岐阜ニューイヤーコンサート
～音楽の福袋第7弾!!」
出演:伊藤 晴
会場:サラマンカホール

1/8(月)
那須野が原ハーモニーホール
ニューイヤーコンサート
出演:大貫裕子
会場:那須野が原ハーモニーホール

1/14(日)
MIKIMOTO 第57回日本赤十字社
献血チャリティコンサート
出演:笛田博昭
会場:サントリーホール

1/14(日)
園田隆一郎の
オペラを100倍楽しむ方法 vol.6
出演:光岡暁恵
会場:藤沢市民会館小ホール

1/26(金)
多治見市小学校アウトリーチ
「おんがくのたね♪」
出演:中井亮一
会場:多治見市立精華小学校、多治見市立滝呂小学校

2/4(日)
オペラ宅配便シリーズ16
ぎゅぎゅつとオペラ「カルメン」
出演:鳥木弥生
会場:ヨコスカ・ベイサイド・ポケット

2/22(木)
トワイライト・クラシック・コンサート
出演:廣田美穂
会場:大阪・宝くじドリーム館

2/25(日)
第34回 国技館5000人の第九コンサート
出演:鳥木弥生
会場:両国国技館

2/25(日)
平成29年度
第24回ちはら県民合唱団定期演奏会
出演:佐藤康子、松浦 麗、小山陽二郎、三浦克次
会場:千葉県文化会館大ホール

2/28(水)・3/3(土)・6(火)・10(土)
新国立劇場公演「ホフマン物語」
出演:砂川涼子、所谷直生、森口賢二、安東玄人、
廣田美穂(カバー)
会場:新国立劇場オペラパレス

3/3(土)・4(日)
びわ湖ホールプロデュースオペラ
ワーグナー作曲《ニーベルングの指環》
第1日「ワルキューレ」<新制作>
出演:小川里美、小林厚子、高橋華子
会場:びわ湖ホール

3/10(土)・11(日)
遊佐町
藤原歌劇団女声アンサンブルコンサート
出演:大貫裕子、角田和弘、
藤原歌劇団女声アンサンブル
会場:遊佐町生涯学習センターホール

3/11(日)
合唱ワークショップ2017
出演:中畑有美子、黄木 透
会場:浦安音楽ホール

3/11(日)
Concert for KIDS
～0才からのクラシック～
出演:大森智子
会場:秋川キララホール

3/14(水)・16(金)・18(日)・21(水)
新国立劇場公演「愛の妙薬」
出演:光岡暁恵(カバー)、岡 昭宏(カバー)、
久保田真澄(カバー)
会場:新国立劇場オペラパレス

3/16(金)・18(日)
南大沢コミュニティオペラ「魔笛」
出演:砂川涼子、竹田有輝子、村上敏明、品田広希、
森口賢二
会場:南大沢文化会館 主ホール

受託オペラ

【2018年】

1/7(日)～1/9(火)
にっぽん丸 新春のオペラクルーズ
藤原歌劇団公演「愛の妙薬」
出演:光岡暁恵、村上敏明、折江忠道、久保田真澄、
但馬由香、浅野菜生子、藤原藍子
会場:クルーズ船につぼん丸

2/25(日)
アトリオン音楽ホール
コンサートオペラVol.5 喜歌劇「こうもり」
出演:向野由美子、村上敏明
会場:秋田アトリオン音楽ホール

3/10(土)・11(日)
日本オペラプロジェクト2017「夕鶴」
出演:佐藤美枝子、坂口裕子、藤田卓也、柴山昌宣、
豊島雄一
会場:兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

3/21(水)
文化庁主催 日本オペラ協会公演「夕鶴」
出演:佐藤美枝子、中鉢聡、柴山昌宣、泉 良平
会場:南陽市文化会館 シェルターなんようホール
(山形県)

3/24(土)
文化庁主催 日本オペラ協会公演「夕鶴」
出演:佐藤美枝子、中鉢聡、柴山昌宣、泉 良平
会場:湯沢文化会館 大ホール(秋田県)

受託コンサート

【2017年】

10/1(日)
藤原歌劇団と市民参加による合唱の祭典
「オペラ・ガラ・コンサート」
出演:廣田美穂、光岡暁恵、向野由美子、村上敏明、
折江忠道、藤原歌劇団合唱部
会場:カルッツかわさき
(川崎市スポーツ・文化総合センター)ホール

10/21(土)
藤原歌劇団公演「ルチア」東京公演記念
オペラの楽しみ
～「ルチア」「セビリヤの理髪師」「椿姫」より～
出演:光岡暁恵、澤崎一了、谷 友博、星 和代
会場:イオンレイクタウンkaze 3Fイオンホール(越谷)

11/23(木)
オペラの楽しみ
～「ナヴァラの娘」「道化師」より～(仮)
出演:小林厚子、持木 弘、岡 昭宏
会場:イオンモール長久手/イオンモール常滑(愛知県)

お得で魅力一杯のJOF(日本オペラ振興会)鑑賞会員
選べる!<JOFプレミアムシート>
 2017/18シーズン
新規入会のラストチャンス!!

藤原歌劇団のオペラ公演を対象とした鑑賞会員システム<藤原プレミアムシート>が日本オペラ協会の公演もセットになってパワーアップしました!

観れば観るほどお得なくJOFプレミアムシート>は、今シーズンの対象公演数が少なくなりましたが、ゲネプロ(最終通し稽古)、バックステージ見学等、特典盛りだくさんです。まだまだお得にお楽しみいただけますのでお見逃し無く!!

*どの会員も数と期間に限りがございますので、お早めにお申込みください。
 詳細は、下記チケットセンターにお問い合わせください。

お問合せ：日本オペラ振興会チケットセンター 03-6721-0874
 (平日10:00~18:00)

**公益財団法人日本オペラ振興会に対する
 ご寄付と賛助会員の募集について**

当振興会では団体運営及びオペラ公演維持等に要する資金を充実させるため、寄付金ならびに賛助会員募集により、篤志の方々のご後援をお願いしております。

◎寄付金

お申し込み金額はご随意で、一時払いまたは分割払いでお支払いいただけます。

◎賛助会員

賛助会費年額は法人30万円以上、個人10万円以上で、ご指定の時期に毎年お支払いいただけます。

◎税法上の優遇措置

当振興会は公益財団法人と認定されたため、当振興会への寄付金、賛助会費に対しては、法人、個人それぞれに税法上の優遇措置が適用されます。

<詳細のお問合せまたは資料のご請求>

日本オペラ振興会 TEL 03-6721-0995 FAX 03-6721-0997

～ 育成部募集 ～

平成30年度 オペラ歌手育成部 募集告知
 オペラ専門教育機関 ～日本で最も歴史のあるオペラ団体～

【研究生】 ～プロの舞台を目指すフレッシュな人材を募集します～

1. 修業年限 1～3年 *実力にあったコースから編入可能
 2. コース内容
 - オペラ専門コースⅠ(昼コースのみ)
 オペラ・アンサンブルの他、イタリア語、ソルフェージュなど、オペラ歌手として必要な基礎を学びます。
 - オペラ専門コースⅡ(昼・夜コース)
 オペラ・アンサンブルを主体として、歌唱表現の土台作りと舞台表現を併せた更に高いステージへのレベルアップを図ります。
 - オペラマスターコース(昼・夜コース)
 個々の成長と個性・資質を重視し、本舞台に向けたオペラ・アンサンブルとオペラ全曲の研修を行います。
- ※入所試験時に特に優秀と認められた方には奨学金が授与されます。

【選科生】 ～楽しみながらライフワークで歌を!～

- *声楽個人レッスンとアンサンブルのグループ授業が受けられます。
1. 修業年限 1年(次年度再受講可能)
 半期コースは4月～9月と10月～3月の半年
 2. 受験資格
 - 声楽アミーチコース
 18才以上
 水曜日・土曜日/各曜日昼コース・夜コース
 - 声楽ストウーディオコース
 18才以上 音楽の学校等で声楽を1年勉強したものと同等の実力を有する者
 水曜日/昼コース

研究生・選科生 入所選抜試験日程

入所試験日	受付期間
<第一次募集> 平成30年2月25日(日) 歌唱試験・面接試験	<第一次募集> 平成30年1月15日(月)～2月20日(水) 歌唱試験・面接試験
<第二次募集> 平成30年3月17日(土) 歌唱試験・面接試験	<第二次募集> 平成30年2月27日(火)～3月13日(火) 歌唱試験・面接試験
試験会場 公益財団法人日本オペラ振興会(昭和音楽大学北校舎内)	要項請求 要項および志願票の請求は下記宛てTEL、FAXまたは当財団HPにて。 育成部説明会は11月と1月に開催予定。詳細が決まり次第、HPに掲載します。

お問い合わせ先：公益財団法人日本オペラ振興会 オペラ歌手育成部

〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 昭和音楽大学北校舎内
 TEL (044)969-7197 FAX (044)953-8693 ※午前10時～午後6時(土日・祝日休み) <https://www.jof.or.jp/training/>

**サテライト
 教室**

アミーチ藤沢クラス 秋期生 募集 (11月～4月)

選科生声楽アミーチコースのプレクラスとして、藤沢で開講中。日曜日にオペラ・アンサンブルを楽しく学べます。

- ◆開講日：日曜日 10:30～13:30(3時間の授業)
- ◆期 間：半年/授業回数15回(11～4月)+発表会(別途費用)
- 場所：JR線・小田急「藤沢」駅南口より徒歩4分 *詳細はホームページ、又はオペラ歌手育成部までお問い合わせください。

**2017.10/15・29
 秋期生募集説明会開催**
 授業見学は随時可能です。
 お電話でご予約ください。

公益財団法人 日本オペラ振興会

本部：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前4-3-15-317
 [総務]03-6721-0995 [チケットセンター]03-6721-0874(平日10:00～18:00)
 新百合ヶ丘事務所：〒215-0004 神奈川県川崎市麻生区万福寺1-16-6 [事業部]044-953-6411 [育成部]044-969-7197